第1期 (平成27年度~令和元年度)

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略

実績結果 (令和元年度末)

もくじ

【基本目	目標1】上富田町における安定した雇用を創出する		
	遊休土地の有効活用〔産業建設課 産業振興G〕(p10)		1
	オンリーワンの農作物づくりに取り組む〔産業振興課 産業振興G〕(p10)	•••••	2
	企業誘致のためのPR活動を実施する〔総務政策課 まちづくりG〕(p11) 再生可能エネルギーの事業化の検討	•••••	3
	〔総務政策課 まちづくりG・産業建設課 産業振興G〕(p11)		4
【基本目	目標2】上富田町への新しいひとの流れをつくる		
	道の駅くちくまのを拠点としたイベントを開催する (総務政策課 まちづくりG) (p12)		5
	イベント等において町をPRするブースを設置する〔総務政策課 まちづくりG〕(p12)		6
	ふるさと納税の商品を充実する〔総務政策課 まちづくりG〕(p13) 観光コンシェルジュ・紀州くちくまの熱中小学校等を活用した観光振興をはかる	•••••	7
	〔総務政策課 まちづくりG〕(p13)		8
	地域資源を利用した観光振興のための観光パンフレット作成や HPを多言語化する〔総務政策課 まちづくりG〕(p13)		
	文化・芸術・スポーツ・自然の国内・国際交流を通じて観光振興を図る		6
	〔総務政策課 まちづくりG〕 (p13)	1	C
	スポーツ観光と健康づくりを推進する民間団体を設立、自立的に運営する 〔総務政策課 まちづくりG〕〔住民生活課 住民G〕(p14)(p19)	1	1
	スポーツ観光のためのパンフレット作成やHPを多言語化する	·	•
	〔教育委員会 生涯学習課〕(p14) 訪問活動によりリピート率を向上させる〔総務政策課 まちづくりG〕(p14)	1	2
	移住者PRイベントの開催、移住HPを開設する 〔総務政策課 まちづくりG〕 (p15)	1	4
	空き家登録システムを構築する〔総務政策課 まちづくりG〕 (p15)	1	
「 甘士□	ヺ゙゙゙゙゙゙ヿ゚ヹ゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙		
	目標3】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる 少子化と人口減少の歯止めをかけることを目的とした婚活イベントを開催する		
	少子にこれは減少の歯圧のをかけることを自動とした婚活すれている開催する 〔住民生活課 生活G〕(p16)	1	6
	子育て支援センター他制度を周知する〔住民生活課 生活G〕 (p16)	1	7
	保育士の研修・保護者向け講演会の実施〔住民生活課 生活G〕(p17) 延長保育・土曜保育の実施〔住民生活課 生活G〕(p17)	1	
	延茂保育・工曜保育の美施(住民工治球 エ治は)(D17) 子ども体力向上推進事業〔教育委員会 生涯学習課〕(p17)		
	学校施設の充実 〔教育委員会 総務課〕 (p17)	2	2 1
	学力・体力の向上 〔教育委員会 総務課〕 (p17) 各種活動への参加 〔教育委員会 生涯学習課〕 (p18)	2	
		2	ت ک
【基本目	目標4】時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、 地域と地域を連携する		
	ウォーキング人口を増やす〔住民生活課 保健センター〕(p19)	2	0 4
	健診率を向上する〔住民生活課 保健センター〕(p20)	2	25
	避難所でのエコノミークラス症候群予防エクササイズを普及する	_	
	〔総務政策課 行政G〕(p20) 町道・橋梁の長寿命化をはかる〔産業建設課 建設G〕(p20)	2	
	水道施設の強化をはかる〔上下水道課 工務G〕(p20)		28
	家具転倒防止対策を進める 〔総務政策課 行政G〕 (p21)	2	2 C
	目標5】町民全体の知恵と力でもって、これからの上富田町をつくる		
	伝統文化・芸能の継承活動を進める〔教育委員会 生涯学習課〕(p22)		3 C
	町紹介ビデオを制作する 〔総務政策課 まちづくりG〕 (p12のイバント等で説明) 上中・熊高との連携を進める 〔教育委員会 生涯学習課〕 (p23)		3 1
	地域ならではの活動(「一地域一特産」(仮称))を進める		
	〔総務政策課 まちづくりG〕(p23) 短れの山地域活動、まちかどカフェなど集いの提べくいな推進する		3 2
	福祉の小地域活動、まちかどカフェなど集いの場づくりを推進する [住民生活課 包括支援センター] (p23)		33
	·		

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《産業建設課 産業振興G》(掲載頁 p10)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

	KPI(重要業績評価指標)							
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
遊休土地の有効活用	町内の遊休土地を活用し た新規就農者の確保 (人)	2	0	0	1	2	1	3
	町内の遊休土地を活用した既存農業経営者の経営 面積の拡大(ha)	0.3	2. 1	3. 1	3. 9	3. 0	4. 4	5. 0

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
農地中間管理事業	農地中間管理機構(和歌 山県農業公社)が規模縮 小農家等から農地を借り 受け、規模を拡大したい 担い手農家や新規就農者 へ農地の集積を進める。	0	
農業次世代人材投資資金	50歳未満の新規就農者 に対して農業経営の安 定を図るための補助	1, 500, 000	750,000円×2人

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績記	適 要			
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考
町内の遊休土地を活用した新規就 農者の確保(人)	3	4	133	
町内の遊休土地を活用した既存農 業経営者の経営面積の拡大(ha)	5. 0	16. 5	330	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

経営面積については、引き続き既存農家への集積を促進する。 新規就農者については、JAや県就農支援センターと連携をとり、双方の最新情報を共有する。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《産業建設課 産業振興G》(掲載頁 p10)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 上田田門より しこ しここが 日刊時刊 時代 手木								
	KPI(重要業績評価指標)							
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前				数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
	新規複合経営者の 支援(人)	0	0	0	1	1	1	3
オンリーワンの農作 物づくりに取り組む								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
経営体育成支援事業	地域の担い手となる中 心経営体が、融資を活 用して、農業用機械・ 農業用施設を導入する 場合に支援する。	0	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考
新規複合経営者の支援(人)	3	3	100	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

本施策は、既存の梅・柑橘類の果樹栽培に加えて、ハウス栽培等との複合経営の推奨という農業経営のリスク回避と安定化のための施策である。

しかし、ハウス施設等農業用施設にかかる初期投資が多額であるため、新規作目を導入する農家が少ないのが現状であり、畑地転換による果樹栽培に対する農作業の効率化や、基幹作物である梅・柑橘類の経営面積の拡大を図る農家が多く見受けられる。

なお、今後も農業振興施策として、複合経営の推奨はもとより、農業経営体の育成支援は継続していくこととする。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
企業誘致のための PR活動を実施する	5年間での雇用創出者数 (人) *農業除く	0	0	0	8	4	27	20

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
事業所等立地促進事業	償却資産及び用地の取得 に対して奨励金を交付	0	
上富田町商工会への補 助	経営改善の相談・指導の 他、関係機関と連携し、 創業等の支援を行う	3, 000, 000	商工会事業を通しての企業支援
紀州くちくまの熱中小学校事業 *一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構	人材育成、交流人口の増加、新たなコミュニティ形成、最新技術との出会いの場等を目指すためのオープンスクール等の開催	10, 736, 374	令和元年度 地方創生推進事業

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考
5年間での雇用創出者数(人) *農業除く	20	39	195	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

引き続き、企業誘致や町内企業の事業拡大等、また行政と協働でまちづくりを実施する民間法 人の支援を通じ、雇用の創出を図っていく。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果

《総務政策課 まちづくりG / 産業建設課 産業振興G》(掲載頁 p11)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 工田田門より して しこと間上心日 牧町 均乗す木								
施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度			数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
再生可能エネルギー の事業化の検討	5年間での雇用創出者数 (人) *農業除く	0	0	0	0	0	12	20

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
	再生可能エネルギー に対する検討を行う	0	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績語	適 要			
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考
5年間での雇用創出者数(人) *農業除く	20	12	60	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

木質バイオマス発電「紀南発電所」の商業運転開始は令和2年6月10日。

●内訳:所長【ボイラー・タービン主任技術者】1人・業務総括1人・電気主任技術者1人・事 務員1人・運転員8人

*うち町民4人(いずれも運転員)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. THE HOLD OF CECHILING WAY									
	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標		
	MÆ / JIII I	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
道の駅くちくまのを 拠点としたイベント	1 イベントあたりの参加者 数 (人)	0	500 (1回)	1,625 (4回)	2,000 (2回)	6, 200 (3回)	2,600 (2回)	2,000	
を開催する									

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
かみとん市	2回実施	0	商工会会計の道の駅運営費で 1,445,442円支出 *一般財源支出0

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
1 イベントあたりの参加者数(人)	2,000	2, 600	130	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

引き続き、道の駅を拠点として観光PRをしていく。特に眺望の道への誘客やリコリーナへの 誘導などを積極的に図る一方、ガイドの会として案内ボランティアの充実を図る必要がある。 道の駅での町内物産品の取扱事業所を増やすため、引き続き商工会を通じてPR活動を行う。 また、施設内のスクリーン等の活用を図り、上富田町の観光資源、ジオサイトの広報支援も実 施していく。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 上田田門より して しことが上松田物典事業								
	KPI(重要業績評価指標)							
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前			達成度			数値 目標
) (I) (I) (I) (I) (I) (I) (I) (I) (I) (I	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
○イベント等において町をPRするブー	インターネット上の 閲覧回数(回)	0	I	ı	23, 685	135, 793	145, 301	30, 000
スを設置する ○町紹介ビデオを制	町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】 (人)	314, 084	325, 015	317, 333	337, 219	350, 282	343, 051	345, 492
作する								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
多世代交流町紹介 映像制作事業	移住フェアや観光客の多い道の駅等において、映像を通じたPRを行っていく	0	平成27年度にビデオ完成
町HPの多言語化 事業	外国人対応として10カ国 語対応アクセシビリティ (アクセス) の改善	0	平成29年度地方創生推進交付 金事業で実施済

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	目標(R元) 達成度(R元) (備 考
インターネット上の閲覧回数 (回)	30, 000	145, 301	484	
町への観光入込客数(人)	345, 492	343, 051	99	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

町HPを多言語化することにより、外国人の閲覧件数が増加したと推測する。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

<u> </u>	· 工田田ハよう OC OCCATING ARTIGNATA								
	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
ふるさと納税の商品 を充実する	ふるさと納税件数 (件)	45	99	618	867	1, 216	632	1,000	
				·					

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
さわやか上富田まち づくり寄付金	返礼品の取り扱い業務委託 ○ふるさとチョイスの導入 ○ふるさとプラスの導入 ○さとふるの導入 ○ふるなびの導入 ○楽天の導入	1, 163, 191	返礼品の送付・クレジット決済・ 手数料等に係る費用
	返礼品の拡充として、酒 類を増やすため、公募や 事業所訪問等を実施	3, 792, 214	返礼品調達費用

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
ふるさと納税件数(件)	1,000	632	63	納税額 13, 077, 955円

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

納税額 13,077,955円。

今後は、ポータルサイトと取り扱い商品数を増やすことが重要である。

1. ト富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 工田口門より ひと ひことは上心口状間的戦争未									
	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	
観光コンシェルジュ・ 紀州くちくまの熱中小	体験ツアー参加者数(人)	0	84 (5回)	120 (2回)	190 (2回)	130 (8回)	98 (7回)	300 (10回)	
学校等を活用した観光 振興をはかる									

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
	観光コンシェルジュを 活用した観光振興	0	観光協会から口熊野ヤマモモ 会に委託(観光協会会計で年 間120,000円支出) *一般財源支出0
紀州くちくまの熱中小学校事業 *一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構	人材育成、交流人口の増加、新たなコミュニティ形成、最新技術との出会いの場等を目指すためのオープンスクール等の開催	10, 736, 374	令和元年度 地方創生推進事業 *「産業振興・文化交流館」 を観光案内所・地域の交流ス ペース・熱中小学校事務局と して活用

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R2) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
体験ツアー参加者数 (熱中小学校含む)	300	98	33	令和2年度目標値を KPIとする。

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

観光コンシェルジュである口熊野ヤマモモ会を中心に観光協会や各種観光団体と連携をとり、 町内の観光資源の発掘と磨き上げを実施していただいた。

今後は、各種観光団体を一元化し、オール上富田で観光に取り組む必要がある。

1. ト富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 工田田門より しこ しここが日代町内戦事末										
	KPI(重要業績評価指標)									
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前			達成度			数値 目標		
	MÆ / Jill I	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2		
観光振興のための観 光パンフレットの作	町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】 (人)	314, 084	325, 051	317, 333	337, 219	350, 282	343, 051	350, 000		
成やHPを多言語化 する	町への外国人観光客宿 泊者数(人)	82	125	318	1, 193	1, 365	969	1, 000		

2. 今和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
観光パンフレット作 成事業	パンフレットを活用する ため、関係機関等に積極 的に配布	0	平成28年度にパンフレット 完成
子仪事未	人材育成、交流人口の増加、新たなコミュニティ形成、最新技術との出会いの場等を目指すためのオープンスクール等の開催	10, 736, 374	令和元年度 地方創生推進事業

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R2) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】 (人) 350,00		343, 051	98	令和2年度目標値をKPI とする。
町への外国人観光客宿泊数(人)	1,000	969	97	令和2年度目標値をKPI とする。

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

まず、上富田町に立ち寄っていただく、地域に消費していただく施策が必要である。 外国人の増加の大半は、町内ゴルフ場利用者であり、町HPを多言語化することにより、外国 人の閲覧件数が増加した。

今後、2021関西ワールドマスターズゲームズの受入のための、通訳ボランティアの研修も必要となってくる。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI _	事業 開始前	達成度				数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	
文化・芸術・スポーツ・自然の国内・国際 交流を通じて観光振興をはかる	町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】 (人)	314, 084	325, 051	317, 333	337, 219	350, 282	343, 051	350, 000	
	町への外国人観光客宿 泊者数 (人)	82	125	318	1, 193	1, 365	969	1, 000	
	体験ツアー参加者数(人)	0	40	60	100	85	98	300	

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
(一社)南紀ウエルネスツーリス゛ム 協議会運営事業	町民、町外に係わらず、 健康をアプローチにし て、地域の活性化を目指 すために上富田スポーツ センター及び上富田ス ポーツサロンの運営・管 理、旅行会社の運営を行 う。	3, 304, 730	令和元年度 地方創生推進事業
紀州くちくまの熱中小学校事業 *一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構	人材育成、交流人口の増加、新たなコミュニティ形成、最新技術との出会いの場等を目指すためのオープンスクール等の開催	10, 736, 374	令和元年度 地方創生推進事業
通訳ボランティア育 成事業	ラクビーワールドカップ・オーストラリ アタミンミン校・イングリッシュカフェ (子ども向け)の実施	200, 000	令和元年度 地方創生推進事業

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績語	適 要			
項目	数値目標(R2) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】 (人)	350, 000	343, 051	98	令和2年度目標値をKPIとする。
町への外国人観光客宿泊数(人)	1,000	969	97	令和2年度目標値をKPIとする。
体験ツアー参加者数(人)	300	98		令和2年度目標値をKPIとする。

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

今後は一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構が核となり、連携していく必要がある。 最終的には参加料収入で事業費を賄える企画が大切であり、また、無償ボランティアでは長続 きしない。その中で、語り部等を育成し、歴史や伝統を継承していく必要がある。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果

《総務政策課 まちづくりグループ(掲載頁 p14) 住民生活課 住民グループ(掲載頁 p19)》

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI _	事業 開始前	達成度				数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元•R2	
	サロン会費収入 (万円)	0	0	0	2, 148	3, 704	3, 503	1, 211	
スポーツ観光と健康	町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】(人)	314, 084	325, 051	317, 333	337, 219	350, 282	343, 051	350, 000	
づくりを推進する民間団体を設立、自立	斡旋による宿泊客数(人)	0	0	0	1,610	5, 348	7, 513	6,000	
的に運営する	介護保険特会規模の伸び(百万円)	1, 338	1, 404	1, 438	1, 485	1, 562	1,607	1, 420	
	介護保険特会保険給付費の伸び(百万円)	1, 240	1, 310	1, 327	1, 310	1, 351	1, 378	1, 475	

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
(一社)南紀ウエルネスツーリズム 協議会運営事業	町民、町外に係わらず、 健康をアプローチにし て、地域の活性化を目指 すために上富田スポーツ センター及び上富田ス ポーツサロンの運営・管 理、旅行会社の運営を行 う。	3, 304, 730	令和元年度 地方創生推進事業

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元·R2) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
サロン会費収入 (万円)	1, 211	3, 503	289	
町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】 (人)	350, 000	343, 051	98	令和2年度目標値をKPIと する。
斡旋による宿泊客数(人)	6, 000	7, 513	125	令和2年度目標値をKPIと する。
介護保険特会規模の伸び(百万円)	1, 420	1, 607	113	
介護保険特会保険給付費の伸び(百万円)	1, 475	1, 378		

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

- ○ワンストップ窓口を確立し、利用者の利便性の向上を図る。また、宿泊や弁当、食材等、消費 の地域内循環に心がけていく。
- ○介護予防の観点から多数の参加者を募っていく。
- ※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p14)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
スポーツ観光のため のパンフレット作成 やHPを多言語化す	新規団体の合宿受入数 (団体・延べ団体数)	0	11	23	31	44	27	10団体	
	新規大会の誘致 (大会・延べ数)	0	3	5	9	12	8	3大会	
S	スポーツセンターへの入 込客(人)(単年度)	89, 518	145, 000	107, 000	113, 127	115, 124	98, 806	125, 000	

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
スポーツ観光ガイド ブック等作成事業	広域合宿パンフレット スポセンパンフレット (英語版)	0	平成27年度にパンフレット完成
町HPの多言語化事 業	外国人対応として10加国 語対応。 アクセシビリティ(アクセ ス)の改善。	0	平成29年度 地方創生推進交付金事業

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備考
新規団体の合宿受入数 (団体・延べ団体数)			270	
新規大会の誘致 (大会・延べ数)	3大会	8大会	267	
スポーツセンターへの入込客 (人) (単年度)	125,000人	98,806人	79	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

スポーツを活用した観光まちづくりを目指すため、引き続き、合宿の誘致を進めるとともに、 特に集客の多い新規大会の開催、誘致に取り組んでいく。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI _	事業 開始前		達成度				数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
	新規団体の合宿受入 数(延べ団体数)	0	11	23	31	44	27	10	
訪問活動によりリピート率を向上させる	新規大会の誘致 (延べ大会数)	0	3	5	9	12	8	3	
	スポーツセンターへ の入込客数 (延べ人数)	89, 518	145, 000	107, 000	113, 127	115, 124	98, 806	125, 000	

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
スポーツセンター合 宿助成事業	町内宿泊費の一部助成	352, 000	1,000円/人・泊 4団体 364泊

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
新規団体の合宿受入数(延べ団体 数)	10	27	270	
新規大会の誘致 (延べ大会数)	3	8	267	○4月:中学生サッカー大会○5月:高校サッカーGroeien大会○6月:西日本サッカー大会○7月:中学生サッカー大会○8月:小学生・中学生・高校生サッカー大会○11月:ラグビー中学生関西大会
スポーツセンターへの入込客数 (延べ人数)	125, 000	,		b /> , &) = L

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

<u>4. 特記事項</u>

スポーツセンター入込者数には、スポーツサロン利用者数は含まない。 平成30年度からは、(一社)南紀ウエルネスツーリズム協議会が指定管理を実施、ワンストップ窓口対応で、行政と協働で入込客数の増加を図っている。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前		達成度				数値 目標	
	MÆ / JIII I	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
移住者PRイベント の開催、移住HPを 開設する	移住相談(件)	0	1	5	10	18	15	15	
100 BX / W									

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
移住関連HPの活用	「ほどよい田舎暮ら し」のPR	0	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
移住相談(件) *セミナーやHP経由以外含む	15	15	100	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

現在、ワンストップパーソンを中心に、移住相談会やセミナーに積極的に参加している。 また、今までは移住相談があっても紹介出来る物件がなかったが、今回、県の空き家バンクへ の登録を2件達成出来た。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

11 T B B 11 8 7 0 C									
	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	^{美名} 関連するKPI				達成度			数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
空き家登録システム を構築する	空き家登録数(件)	0	0	0	1	1	2	10	

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
	利活用の見込める空き家 について、空き家バンク に登録する	0	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績語	適 要			
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考
空き家登録数(件)	10	4	40	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

県の空き家バンクへの登録を2件行った。

今後は、空き家バンクへの登録件数を増やしていく。また、県の企業誘致担当とも共有し、空き家への企業誘致にも繋げていく。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p16)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 上面口引より ひと じことが 工作的 複軟 事来									
	KPI(重要業績評価指標)								
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前			達成度			数値 目標	
	MAL / WILL	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
少子化と人口減少の	婚活イベントで成立す るカップル数(組)	0	3	5	7	3	l	15	
歯止めをかけること を目的とした婚活イ									
ベントを開催する									

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 今和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績記	KPI(重要業績評価指標)				
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考	
婚活イベントで成立するカップル数(組)	15	18	120		

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成28年7月に結婚を希望する男女(会員)に出会いの場を提供し、イベント等を通して交際を深め結婚へ繋げることにより、少子化と人口減少に歯止めをかけることを目的としていた。しかし、参加者からの負担金のみの運営では困難であることと、その他運営資金の確保が難しいことから、今後の継続が厳しいと判断し、平成31年3月29日をもって事業を終了した。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p16)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
	ファミリーサポート センター利用者人数 (延べ人数)	49	44	7	15	31	105	58
子育て支援センター 他制度を周知する								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
子育て支援センター 他制度を周知する	広報掲載・ちらし配布	1	広報4月号

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
ファミリーサポートセンター 利用者人数 (延べ人数)	58	105	181	児童の延べ人数
				h />\ k) = h

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4 特記事項

子育て支援センター他制度の周知については、ガイドブックの配布や窓口でのちらしを置く 等、継続して推進している。

ファミリーサポートセンターの年登録件数(*保護者の登録件数)は令和元年度では188件である。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 工田田門より しこ しことが上心日刊明朝事業								
施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
保育士の研修・保護 者向け講演会の実施	入所希望者を増やす (人)(単年度)	325	324	332	366	369	361	357
				·				

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
	保育士等研修会	30, 000	12/7「食物アレルギー・エピペン 講習会」土生川千珠 医師
保育所運営	保護者講習会		保育参観時 ○なのはな保育所 講演「絵本と子どもの心」岡本 晃子氏 参加者約100人

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
入所希望者を増やす(人)(単年 度)	357	361	101	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項	負
---------	---

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 上田田門より して しこと加工船間 牧町 地東 手来								
施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
延長保育・土曜保育 の実施	入所希望者を増やす (人)(単年度)	325	324	332	366	369	361	357

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
 	延長保育の実施	-	
保育所運営	土曜(希望)保育の 実施	-	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
入所希望者を増やす(人)(単年 度)	357	361	101	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

令和元年度実績

延長保育 418人 (なのはな242人、はるかぜ176人) 土曜(希望)保育 1,088人 (なのはな583人、はるかぜ505人)

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

17 287 787 00								
施策の内容又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前						数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
子ども体力向上推進 事業	現在の3種目から種 目を増やす(種目)	3	3	3	3	3	5	5種目

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
子どもの体力向上推 進事業	同左	200, 370	SEACAに委託

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
子どもの体力向上推進	5種目程度	5種目	100	サッカー・ト`ッチ`ボール・鬼 ごっこ・しっぽと り・フライングディスク

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

令和元年度までに指導員が育成され、様々な運動を指導できる体制が整備された。 令和2年度以降は、各保育所との連携を深め、子どもの運動する機会が必要であることを実践 により伝えていきたい。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《教育委員会 総務課》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	業名 関連するKPI 開始前 達成度 目 H26 H27 H28 H29 H30 R元 R		達成度			数値 目標		
		R元						
	学校給食の実施(校)	1	1	1	1	6	6	6校
学校施設の充実	学校プール改修(校)	0	0	0	0	0	0	2校

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
学校管理	-	1	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
学校給食の実施(校)	6校	6 校	100	
学校プール改修(校)	2校	0校	0	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

学校給食センター施設整備については、平成29年12月に完成。各校では配膳室等の改修も整い、給食センターでは、平成30年4月10日より段階的に実施し、5月1日をもって給食完全実施を行った。

上富田中学校、朝来小学校プール改修については、平成30年度に学校施設空調設備整備事業、令和元年度~令和2年度にトイレ改修工事を緊急に進めなければならなくなったため先送りとなった。

このため、投資的事業計画における改修年度を、令和3年度以降として検討を進める。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《教育委員会 総務課》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)								
	関連するKPI	事業 開始前					数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
W. L	全国学力・学習状況調 査で全国平均以上を目 指す	1/8	8/10	3/8	5/8	0/10	1/5	8/8	
学力・体力の向上	全校体力・運動能力、 運動習慣等調査で全国 平均以上を目指す	50. 1	50. 0	50. 5	50.0	51. 1	51. 1	50. 0	

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
学校管理	-	-	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績記	適 要			
項目	数値目標(R元) 達成度(R元 (A) 達成度(B)		(B/A) %	備考
全国学力・学習状況調査	8/8	1/5	ı	
全国運動能力、運動習慣等調査	50.0	51. 1	102	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

全国学力学習状況調査では、小学6年生と中学3年生で実施され、小学6年生における科目は国語・算数、中学3年生における科目は国語・数学・英語が行われことから分母を5としている。なお、全国平均以上の科目は1科目あり分子が1となる。(中学3年生の国語)

令和元年度では4教科において全国平均を少しであるが下回っていることから1/5となる。 先生の教えと共に、子どもたちは全国学力調査を基に弱い教科の補修を行い、また家庭学習に も力を入れるなどして、今後県が実施する学習到達度調査に備えてもらえればと考えている。教 職員の教えの充実が図れるよう、校内研修や学校間による研修を行う。

(各校持ち回りによる教育研究発表会、各教科による専門部会の開催)

(国とのポイント差:小学校では1.2~5ポイント・中学校では0.7~5ポイントと僅差) 学力調査は、毎年同じ児童生徒が調査されるのではないことから、一概に比較は難しいと考え る。しかし、どの学年であっても不得意の科目を克服する学習の工夫を行うことが大切である。

体力調査では、ここ数年総合判定で全校平均をキープしてきている。不得意競技があれば繰り返し練習し、常時全校平均以上となるよう体力強化に努める。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p18)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

11 T B B 118 2 0 C	T. 工田田 Tay OC OCCAT 工作日 技術 Pa 教 F 木							
施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前					数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
	全5小学校で学校祭 り開催(校)	4	4	4	4	5	5	5校
各種活動への参加								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
青少年育成町民会議	都市との交流事業、子ども議会 ほか	239, 000	町補助金 239,000円 その他募金を財源に事業を実施
子ども会活動支援事業	ドッジボール大会、 チャレンジ・ザ・ ウォーク、子ども会交 流事業(キャンプ)を 実施	145, 218	各1回実施。キャンプ事業は 参加費合計20,000円徴収
地域組織活動	単位子ども会で事業 実施	60, 000	年17日事業実施

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績記	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
全5小学校で学校祭り開催(校)	5校	5校	100	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

- ・地域組織活動は単位子ども会(一カ所)を記載。単位子ども会については、年間行事15回程度を実施。(夏祭り、クリスマス会、ドッジボール、お別れ遠足等)
- ・各小学校での祭りの開催について、文化祭を実施しており、地域の方々との連携が図れている。
- ・子ども会活動の「チャレンジ・ザ・ウォーク」はくちくまのクラブ(SEACA)と共催。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《住民生活課 保健センター》(掲載頁 p19)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 工田田門より ひと ひことが日刊時代事業								
施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前						数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
ウォーキング人口を	ウォーキングを実施 する人を増やす	18.0% (H24)	ı	ı	20.0%	ı	ı	23. 0%
増やす	国保加入者のメタボリッ クシンドローム該当者・ 予備軍を減らす	26. 7%	25. 1%	25. 2%	25. 7%	28. 3%	29. 7%	20.0%

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
大	大門坂を歩こう	247, 360	語り部4人 参加人数:75人
ウォーキング教室	友ヶ島を歩こう		語り部3人 参加人数:47人
	岡八幡ウォーキング	20,000	語り部1人・トレーナー1人 参加人数:17人

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

5. 1/11/21 及水(Clot) 51(11日 水上水及								
KPI(重要業績記	適 要							
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考				
ウォーキングを実施する人を増やす	23. 0% –		ı	5年に1回の調査も のとなる				
国保加入者のメタボリックシンド ローム該当者・予備軍を減らす	20.0%	29. 7%	148.5	令和元年度のデータ は速報値				

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成29年度の生活いきいき調査でウォーキング実施人数の把握を行い、2%伸びているが、目標数値に達成していない。次回のいきいき調査は令和4年度となる。

メタボリックシンドローム該当者・予備軍の数は平成30年度より特に増加傾向にある。

今後も、様々な教室等の実施によりメタボリックシンドローム該当者を減らしていきたいと考えている。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《住民生活課 保健センター》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1. 工田田内より ひこ しここ的工作は数す人								
施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	施策の内容 は具体的な事業名 関連するKPI H26 H27 H28 H29 H30 R元 国保加入者の特定健 診受診率を上げる 37.9% 38.5% 38.7% 37.4% 41.1% 40.4%							数値 目標
		R元						
		37. 9%	38. 5%	38. 7%	37. 4%	41.1%	40.4%	40.0%
健診率を向上する								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
個別案内による勧奨及 び広報、街頭啓発によ る周知	同左	10,000円	街頭啓発(2回/年)における健 康推進員の費用弁償(5人分)
未受診者訪問、電話 による受診勧奨	同左	0	訪問数:271人 電話勧奨数:141人

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
国保加入者の特定健診の受診者率 を上げる	40.0%	40.4%		令和元年度の受診率 は速報値

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

令和元年度の国保加入者の特定健診受診率結果は速報値となる。 平成30年度より、保健師1人を雇用して受診勧奨を行ったため40%代の受診率となった。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《総務政策課 行政G》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

	KPI(重要業績評価指標)							
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前			達成度			数値 目標
) J.C. / J	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
避難所でのエコノミ 一クラス症候群予防 エクササイズを普及	啓発研修(単位:回)	0	0	30	30	20	20	45
する								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
上富田町防災訓練	自主防災組織や町内会 からの参加者を対象に エクササイズを実施	0	
エコノミ 一 クラス予 防エクササイズ	熊野高校サポーターズ リーダーによるイベン トでの啓発活動	0	「くちくまの健康増進事業」 で開発したエクササイズ

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績語	適 要			
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考
啓発研修(単位:回)	45	100	222	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

熊野高校サポーターズリーダーにご協力をいただき、引き続き啓発活動を行う。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《産業建設課 建設G》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)								
	関連するKPI	事業 開始前	達成度			数値 目標			
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元	
町道・橋梁の長寿命化 をはかる	橋梁点検	0	21	65	81	57	-	224	
	トンネル点検	0	0	0	0	3	_	3	
	跨線橋点検	0	0	0	0	1	_	1	

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
社会資本整備総合交付金事業	橋梁等個別施設計画策定業務		橋梁224橋、トンネル3箇所、跨 線橋1橋の点検・修繕計画
	橋梁修繕設計業務	9, 003, 500	奥草橋、篠原橋の修繕設計

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	KPI(重要業績評価指標)				
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	l標 達成度 E) (A) (H27~R元) (B)		備 考	
橋梁点検	224	224	100		
トンネル点検	3	3	100		
跨線橋点検	1	1	100		

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

町が管理する橋梁(橋長2m以上)・トンネル・跨線橋の点検及び調査。

平成30年度で目標は達成したが、今後も5年に1回の点検及び調査が必要となるため、令和2年度より2巡目の点検に入る。

また、令和元年度に策定した上富田町橋梁等個別施設計画により、計画的な修繕や維持管理を行うことで施設の長寿命化を図り、安心・安全な通行の確保を目指す。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《上下水道課 工務G》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度			数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
	第1浄水場自家発電気 設備の更新		完了					100
水道施設の強化をは かる	第1浄水場受変電設備 の更新			完了				100
	第1浄水場送水ポンプ 設備の更新					完了		100

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
自家発電設備の更新	同左	0	
受変電設備の更新	同左	0	
送水ポンプ設備の更新	同左	0	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績記	適 要			
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考
第1浄水場自家発電機設備の更新	完了	完了	100	
第1浄水場受変電設備の更新	完了	完了	100	
第1浄水場送水ポンプ設備の更新	完了	完了	100	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

- ・第1浄水場自家発電機設備の更新については平成27年度に完了した。
- ・第1浄水場受変電設備の更新については平成28年度に完了した。
- ・第1浄水場送水ポンプ設備の更新については平成30年度に完了した。

[※]令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

<u>1, 工田田円のより 0 C</u>		アナル						
	KPI(重要業績評価指標)							
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前				数値 目標		
	7,4,22 / 47.12 1	H26	H27	H28	H29	H30	R元 9	R元
	家具転倒防止器具の 取り付け(件数)	0	13	11	4	4	9	100
家具転倒防止対策を 進める								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
家具転倒防止固定器 具取付事業	家具等に転倒防止器具を 取り付ける場合に、購入 に要する費用を補助(高 齢者等)	8, 586	令和元年度単年度件数 9件
家具転倒防止対策事業	家具等に転倒防止器具を 取り付ける場合に、購入 に要する費用を補助	0	
感震ブレーカー等購 入費補助金交付事業	感震ブレーカーを購入する場合に、購入に要する費用 を補助	10, 415	令和元年度単年度件数 6件

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績語	KPI(重要業績評価指標)				
項目	数値目標 (H27~R元) (A)	達成度 (H27~R元) (B)	(B/A) %	備 考	
家具転倒防止器具の取り付け(件数)	100	41	41		

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

第2期も引き続き、地震対策について啓発を行い事業を実施していく。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p22)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	内容 な事業名 事業 開始前 達成度 数 目 H26 H27 H28 H29 H30 R元 R 若者や子どもによる 伝統芸能発表会(回) 1 2 2 2 2 2 2 2 2 芸能の継 獅子舞等に新たに参加 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 <td></td> <td colspan="3">達成度</td> <td>数値 目標</td>		達成度			数値 目標		
		R元						
伝統文化・芸能の継 承活動を進める		1	2	2	2	2	2	年3回
	する子ども数	ı	50	100	150	200	250	250人

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適 要
伝統文化・芸能継承 事業	小学校での授業の実施 (市ノ瀬小は出前授業、 岡小学校はクラブ活動と して実施。)	0	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績語	適 要			
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備考
獅子舞等の伝統芸能発表会(回)	年3回	年2回	67	
獅子舞等の参加子ども数(人)	250人	250人	100	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

町として引き続き、伝統芸能の継承・維持に係る修繕等のサポートをしていく。 子どもが、伝統文化へふれあう機会の充実を目指すとともに、情報発信にも努めていく。

*獅子舞等の授業の実施(校)については2校。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p23)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名		KPI(重要業績評価指標)								
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標			
), (i), (i)	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元		
上中・熊高との連携 を進める	上富田中学校全校生徒 によるフラワータウン事業へ の参加は維持(人)	全員	全員	全員	全員	全員	全員	全員 ※在学中に1 度は参加		
	熊野高校生徒のボランティ アへの参加生徒数を増 やす (人)	47	50	60	50	60	60	50人		
	ボランティア連携にかかわ る提案数 (案・延べ提案数)	10	10	10	10	10	10	30案		

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
フラワータウン事業への参加	同左	672, 470	中学校、全小学校において植 替え作業を実施
口熊野マラソンへの参加	同左	0	ボランティア活動に関する事業費の ため0円とする。
ラクビーワールドカップ関連 事業への参加	同左	0	ナミビアチームウエルカムセレモニー・パブリッ クビューインクへの協力

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績詞	KPI(重要業績評価指標)				
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備考	
上富田中学校全校生徒によるフラワータウン 事業への参加は維持(人)	全員	全員	100		
熊野高校生徒のボランティアへの参加生 徒数を増やす(人)	50人	60人	120		
ボランティア連携にかかわる提案数 (案・延べ提案数)	30案	10案	33	マラリン・友遊・リピース・ 学童保育・フラワータウン・ ハートフルチェツク・スポ゚ーツ観 光・ウエスタン・文化のま つり・ラクビーWC(まち コンの代わり)	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成27年9月に締結した熊野高校との「まちづくり連携協定」に基づき、今後も熊野高校との 連携を深める。

また、町の行事等を通じて町民と上富田中学校生徒とが交流する機会を増やすとともに、中高連携に必要な支援を行っていく。

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

11 T B B 11 8 7 0 C		N 1. N∠						
	KPI(重要業績評価指標)							
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前 達成度 H26 H27 H28 H29 H30 R元 まちづくり推進 0 0 1 1 1 1	数値 目標					
	7,4,22 / 4,111	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
地域ならではの活動	地区まちづくり推進 協議会 5地区	0	0	1	1	1	1	5
(「一地域一特産 (仮称)」)を進め								
る								

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
地区まちづくり推進協 議会を各地域で結成し ていただき、総会や検 討会を開催	町民自らが特色ある地域 づくりを進めるための活 動の支援	0	平成28年6月30日 市ノ瀬地区に設立

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)				
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備考
地区まちづくり推進協議会 5地区	5	1	20	

[※]達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成29年秋から岡地区で設立準備会を数回開催したが、地元との温度差があり難航している。 あまり行政が音頭をとらずにサポートにまわる必要がある。

第1期 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績結果 《住民生活課 包括支援センター》(掲載頁 p23)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

1: 工田田 13 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0								
	KPI(重要業績評価指標)							
施策の内容 又は具体的な事業名	関連するKPI	事業 開始前	達成度			数値 目標		
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
福祉の小地域活動、 まちかどカフェなど 集いの場づくりを推 進する	まちかどカフェなど の集いの場 (箇所)	17	20	27	34	35	35	30

2. 令和元年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	R元決算額(円)	適要
地域支援事業	生活支援体制整備事業	5, 652, 000	
	一般介護事業	420, 000	

[※]摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 令和元年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)				
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(R元) (B)	(B/A) %	備 考
まちかどカフェなどの集いの場(箇所)	30	35	117	
				b /> , &) = L

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

現在35箇所で、高齢者が歩いて通える場所に「まちかどカフェ」を設置することが出来ている。

今後、短時間でも体を動かせるよう工夫を行い、介護予防に繋がるように努めていく。 また、カフェ同士の交流会なども続けていき、カフェ開催ボランティアの方々の意欲向上に努めていき、ボランティア中心の取り組みとして、地域に定着するよう行政と社会福祉協議会が連携して側面からの支援を行っていく。